

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 2 月 8 日作成)

小委員会名	免震構造小委員会		主 査 名：菊地 優 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (振動運営委員会)		委員長名：緑川光正 主 査 名：宮本裕司
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>南海トラフ等の巨大地震への対応を主目的に、免震構造に関する最新の研究成果を集約し、社会に提示する。</p> <p>初年度：免震構造に関する現状分析と未解決課題の抽出 2 年度：3.11 における免震構造のパフォーマンスを調査・整理 3 年度：過大地震入力に対する免震構造のあり方について検討 4 年度：シンポジウム・刊行物等による活動結果の公表</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	<p>主査：菊地優 (北海道大学) 幹事：小林正人 (明治大学), 近藤明洋 (鹿島建設) 委員：高山峯夫 (福岡大学), 秦一平 (日本大学), 人見泰義 (日本設計), 中西規夫 (日建設計), 濱口弘樹 (竹中工務店), 三輪田吾郎 (大林組), 福喜多輝 (清水建設), 荻野伸行 (熊谷組), 島本龍 (中部電力), 藤山淳司 (大成建設), 加藤秀章 (ブリヂストン), 犬伏徹志 (神奈川大学)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2016 年度予算	300,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 『Design Recommendations for Seismically Isolated Buildings』 (免震構造設計指針 [英語抄訳版]) 【デジタル・オンライン版】
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	1. シンポジウム「巨大地震への備えを目指す免震構造の取り組み」 『同名資料』 参加者数 192名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. 過大地震入力に対する最新の免震技術の集約、知見の整理を実施した。</p> <p>2. 大振幅小委から提供された予測地震動を用いて、免震建物の極限挙動について検討した。</p> <p>3. 免震構造設計指針 (英文) 『Design Recommendations for Seismically Isolated Buildings』を刊行し、当小委員会の成果を海外展開した。</p> <p>4. 2017年1月23日にシンポジウムを開催し、4年間の委員会活動成果を報告した。</p>
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. なし